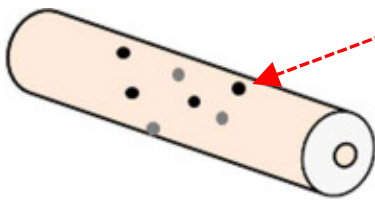


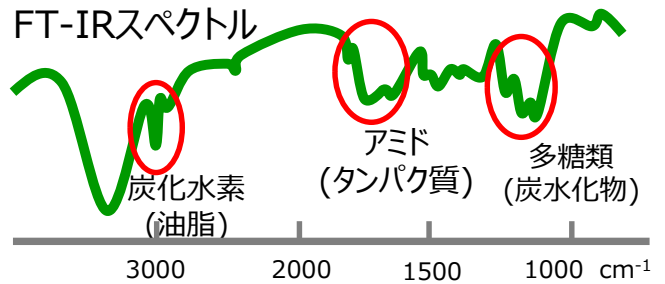
# 異物分析 -カビ類(真菌)の培養と同定-

製造ラインや製品の異物として「カビ類(真菌)の繁殖」があります。異物分析でしばしば用いられるFT-IRで解析しても本当にカビなのかは確定できません。異物を採取、培養することでカビの有無を確認し、種類を同定することができます。

## FT-IRによる異物の同定



異物をFT-IR解析しても本当にカビ類かは確定できない



代表的な3成分から生物由来であることは分かるが、それ以上の詳細は不明。

## カビ類の同定方法

### ① 異物をサンプリングします

拭き取り法

附着した黒い斑点を綿棒で拭き取り、滅菌水に分散する。

スタンプ法

表面に付着した細菌や真菌を培地付きシャーレに転写する。

### ② カビ用の培地で培養します

生きていれば、生育してコロニーが形成されます

### ③ 顕微鏡観察や遺伝子解析します

生育したカビを用いて同定が可能になります

遺伝子解析は提携機関にて実施